



先輩の遺志を引き継ぎ、無理せず・楽しく・長続きをモットーとする活動は30年続いています。

ボランティアグループ「杜の会」は、かつてNTTグループの企業に勤務し、退職された方々等で組織されています。発足は昭和63年2月で、なんと30年もの長きにわたって、仙台市青葉区にある五橋公園の清掃を中心に活動を続けてきました。そこで、同会発足のエピソードや活動の内容について、武山さんと笹原さんにお話を伺いました。

きれいにしておくことが、「ポイ捨て」をしづらくさせます。

聞き手：五橋公園の清掃活動は、どれくらいの頻度で行っているのですか。

武山さん：五橋公園のほか、周辺道路も含めて毎月第1土曜日と第3金曜日の午前中に実施しています。また、平成16年の6月からは仙台市の「まち美化サポーター」の認定を受けて、春と秋の「アレマキャンペーン」にも参加しているんです。そのときは、東二番丁通の清掃を行っています。

聞き手：長年、清掃活動を続けてこられて、気づいたことなどはありますか。

笹原さん：五橋公園周辺の道路や、東二番丁通もそうですが、以前は交差点の信号待ちをする場所や、駐車場入り口にタバコの吸いがらが落ちていたのが目立っていました。それが、いまは本当に少なくなって、まちがきれいになったと思います。私たちのようなボランティアだけでなく、近隣の企業の方々も清掃活動を行ってきた成果ではないでしょうか。やはり、ごみひとつ落ちていないきれいなところに、ポイ捨てはしづらいですからね。

武山さん：五橋公園の清掃に当たる私ども杜の会の強敵は、落ち葉です(笑)。10月、11月が最も多いのですが、掃き集めた落ち葉は、清掃用のごみ袋(約45ℓ)に詰めると100個を越えるときもあるんです。でも、私たちが植樹した木でもありますので、こうして落ち葉をきれいにし、子どもたちやその家族、周辺で働くビジネスマンたちの憩いの場として、いつも清々しい気持ちで利用してもらえたらうれしいですね。



会長

武山 幸雄さん (写真 左)

プロフィール

福島県出身。

以前は野球やゴルフなどスポーツを楽しみ、現在は小品盆栽を育てるのが趣味。

事務局長

笹原 弘さん (写真 右)

プロフィール

宮城県出身。

趣味は写真、パソコン。



先輩社員が示した感謝の気持ちと志を受け継いで。

聞き手：公園内の木々、2,000本余りは笹原さんたちが勤務していた会社の意向で植樹されたそうですね。

笹原さん：そうなんです。私が勤務していた昭和45年(1970年)、当時の日本電信電話公社の東北電気通信局が、電信事業を開始して100周年になるのを記念して、また地域社会に支えていただいたことに感謝の気持ちを込めて、児童公園の予定地であった空き地に「木を植えようじゃないか」ということになったんです。そこで東北管内にいる3万人の職員に呼びかけてカンパを募りました。それをもとに2,000本の苗木を買って植樹をしたのです。それがいまの五橋公園で、東側の公園入り口には、「電電の杜」と記された碑も立っています。

聞き手：そもそも、この清掃活動を始めようと思ったのには、どんなきっかけがあったのですか。

武山さん：植樹をして1年が経過したころ、おびたしい雑草が生えてきましたね。この会の初代会長であった鎌田勝夫さんが声かけをして、有志で草取りをしたのが最初なんです。その後、鎌田さんに不治の病が見つかりましてね。余命いくばくもないと宣告を受けた鎌田さんが、これまで自分を支えてくれた諸先輩方、そして職場がある地域の方々にご恩返しをしたいという思いで始めたことが2つありました。1つが退職された70歳以上の方々に電話をする「友愛電話訪問」活動と、2つ目がこの「電電の杜」の清掃活動だったのです。翌64年2月からは友愛電話訪問がスタートし、早速63年から五橋公園の清掃が始まりました。鎌田さんの遺志を受け継いで、最初から参加しているメンバーがいまもがんばっています。

聞き手：初代会長さんの気持ちと、皆さんの思いが込められた活動なのですね。

武山さん：鎌田さんとは同じ職場で仕事をした時期もあり、兄弟のような間柄でした。鎌田さんは余命宣告を受けたのち、10年間、生きられたのです。目的をもって生きるということは、生命力を引き出し、輝かせるものなのだと教えられた気がします。

聞き手：今後の抱負をお聞かせください。

武山さん：「無理せず・楽しく・長続きを」をモットーに、これからも活動を続けていきたいと思っています。ただ、メンバーの高齢化が進んでいるものから、NTTOB、OGの参加はもちろん、公園のご近所にお住いの市民の方々にも加わっていただいて、一緒に清掃活動ができれば良いなと思っています。もちろん、この活動を通して、地域の方々と交流するのを私たちも楽しみにしていますし、絆づくりにつながれば良いなと思っています。

【NTTグループボランティア「杜の会」のごみ拾いスタイル】 準備体操でケガ予防。水分補給にも気をつけて、無理なく活動しています。

「杜の会」のNTTOB会である電友会からの補助で揃えたユニフォームに身を包むと、気分も切り替わります。清掃に使うホウキや火ばさみといった道具は、公園内に設置を許可された公衆電話ボックスを再利用したロッカーに収納。さすがはNTTグループボランティア！健康管理に十分配慮し、清掃時間は毎回、10時のラジオ体操に始まり約2時間で、夏場は水分補給にも気を使います。終了後は30分ほどの茶話会を開き、疲れを癒しています。



現在の登録メンバーは36名。30年前の発足当時からの会員もがんばっています。



活動前は、転倒やつまずきなどでケガをしないよう、しっかりと準備体操（ラジオ体操）を行います。



秋は「落ち葉集め」が、清掃活動の中心になります。